



うきにしだより

◆プチ自慢大会◆ 個性豊かに、キラリと光る得意技!!



出番を待つ初参加の1年生

12月5～8日に、プチ自慢大会を開きました。参加者は1～6年生の63名。集合形式で全校が体育館に集まり3回、事前に撮影したビデオ放送で1回、計4回に分けて行いました。

自慢の得意技は、縄跳び・フラフープ・マット運動・跳び箱・バスケットボール・遠投・サッカー・鉄棒・バントワリングの運動



司会は集会委員会が担当



系から、ピアノ演奏・歌唱・ベース演奏・鍵盤ハーモニカ演奏・習字・ダンスの芸術系まで、それぞれがキラリと光る技を披露しました。持ち時間は、

1分——緊張感漂う中、真剣な表情で日頃の成果を披露する姿に、フロアの子どもたちは「うわあ!」「おお!」「すごい!」と、思わず漏れる声と大きな拍手で応えていました。

そして、トリは6年生の「浮西ソーラン」! 運動会の感動がよみがえり、見事にこの大会を締めくくっていました。



参加者にやさしく
声をかけて進めます!



持ち時間を計る
タイムキーパー!



プチ自慢大会の計画と運営は、集会委員会が行いました。準備・司会・進行・タイムキーパー・片付けなどの役割を分担しました。スムーズに技を始め

られるように優しく声をかけて進めたり、準備した物を片付けたり、それぞれが任された役割に取り組んでいました。全てのプログラムが終わった瞬間、司会の二人がホッとした表情で顔を合わせていたのが印象的でした。



後片付けもきちんと!



参加者の紹介を
全て終えて、ホッ!

